

【事例〇】 徳島県(徳島学院寮舎大規模改修事業)

地域強靱化計画に定めた対応

○住宅・建築物等の耐震化や防火用設備の整備

- ・ 社会福祉施設は、地震災害や火災が発生したときに自ら避難することが困難な方が多く利用する施設であり、施設の耐震化やスプリンクラーの設置により、安全性を確保して、安心して暮らすことができる環境づくりを進める。

活用した交付金・補助金

平成28年度次世代育成支援対策施設整備交付金
(事業費179百万円/国費118百万円)(厚労省)

事業概要と効果

- ・ 木造寮舎の耐震性強化による児童の安全・安心の確保
- ・ 居室の個室化などによる自立支援機能の強化
- ・ 耐震補強した寮舎を「福祉避難所」として活用(自家発電設備の整備やバリアフリー化を実施)



【事例〇】 静岡県(津波避難対策)

地域強靱化計画に定めた対応

○津波避難対策

- ・ 市町等が作成する津波避難計画やハザードマップ等を点検、見直しするとともに、命山や津波避難タワーなどの津波避難施設等の整備により、津波到達までに安全な地域へ避難することができないエリア(避難困難エリア)の解消を図る。

活用した交付金・補助金

平成28年度 強い水産業づくり交付金
(事業費6百万円/国費3百万円)(農林水産省)

事業概要と効果

- ・ 焼津漁港事業継続計画策定に伴う避難誘導計画の検討
- ・ 津波避難困難エリアの把握と避難施設配置計画
- ・ 漁港内での就業及び県外漁船の安全安心な来港に寄与

